



かけ橋

秋田県立能代支援学校

No. 64

平成30年6月29日(金)

「子どもと関わるコツ」を少し紹介します

教育専門監 小笠原 英紀

「気になる子どもがいます。どう関わればいいでしょう?」と、保育所や小・中学校などからの依頼に応じて、ケース会議での話し合いに参加したり、研修会の講義で話したりすることがあります。特に、幼児期や学童期の行動上の問題が気になる子どもとの関わり方についての悩みや苦労が多く寄せられます。周囲の身近な大人ができることをいくつか提案していますが、専門家でなくても誰でもできるコツを少しだけ紹介します。ご参照ください。

1 怒る言葉を言い換える。

気になる行動を目にしたたり、指示や注意を聞かない子どもに、その子どもの行動をコントロールしようとして、「～しなさい!」(命令)、「～しちゃダメ!」(否定)「～やめなさい!」(禁止)という言葉は、一時的には効き目があるかもしれませんが、反抗されてしまうこともあるかもしれません。



それよりは、「～してくれないかな?」「～してくれるとうれしいな」といった「お願い」の言葉の方が、効き目があるでしょう。そして、子どもが行動したら「ありがとう」と返しましょう。

2 子どもがその気になる言葉を使う。

同じ意味でも、否定的な表現と肯定的な表現では、子どもが感じる印象は全く違うことがあります。

たとえば、「はやく着替えないと、〇〇に行けないよ!」は、急かされ、脅迫されている感じを受けますが、「はやく着替えができれば、すぐに〇〇に行けるね!」は、「うん、分かった!」と、子どもは、期待通りに動いてくれるでしょう。

3 ほめて育てる。

ほめて(価値観を)伝えるか? 叱って伝えるか? といえば、それはいいことだ、とほめて伝える方が、子どもの心に響くのではないのでしょうか。乳幼児期には、些細なことでも子どもをほめていたはずで



できて当たり前のことでも、さりげなくほめたり、「ありがとう」と感謝したり、「助かるよ!」と子どもに返すと、子どもはその行動が良いことだと意識するはずで

また、問題行動のない姿は、子どもが努力している姿と受け止めてみましょう。だから、たとえば、いつもはおしゃべりが気になる子どもが、静かに集中している姿は、ほめるチャンスです。(注意: 皮肉にならないように気をつけましょう。)

概要だけ紹介しました。子どもに応じた、より具体的な関わり方を、子育てや指導・支援にあたる方々と一緒に考えます。どうぞ、ご連絡ください。

パワーアップセミナーのお知らせ

今年度、本校に配置になった教育専門監と能代市中学校通級指導教室の先生を講師に迎え、講話や実践報告を行います。夏休みのひとときを、みなさんと学びあい、パワーアップする研修にしましょう。

テーマ「子どもの過ごしにくさ・学びにくさをサポートする！」

テーマ「中学校における通級指導教室について」

●日時 平成30年8月1日(水) 9:30~11:30

●場所 能代支援学校

※ 詳しくは、別紙開催要項をご覧ください。

※ 〆切りは7月23日(月)です。多数のご参加をお待ちしています。



前期「みんなの登校日」案内

今年度も、地域の皆様や保護者の皆様に学習の様子をご覧いただき、本校への理解を深めていただきたく、「みんなの登校日」を開催いたします。最終日には、地域の恒例行事として定着した「しののめ夏祭り」を行います。皆様のご来校をお待ちしております。

期間 平成30年7月9日(月)~14日(土)

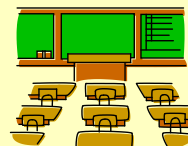
月・水・木・金 9:00~15:00

火 9:00~16:40(部活動日)

土 16:30~19:50(「しののめ夏祭り」)

※ 期間中、自由に学習や活動の様子をご覧いただけます。また、随時、教育相談を行っていますので、ご連絡ください。

※ 詳細につきましては、学校へお問い合わせください。



「こんにちは よろしくね!! 学校間交流」

今年度、小学部全体で交流する学校は「向能代小学校」と「常盤小学校」です。

向能代小とは本校開校時から交流があり、なんと今年で24年目です。向能代小学校の4年生と本校の1~6年生とで4~5人の小グループを作り、年間を通して4回交流活動を行います。最初のうちはお互いどのように関わればよいのかドキドキしている様子でしたが、よさこいを一緒に踊ったり、ゲームを一緒に行ったりする中で、すっかり仲良しになりました。今年は新しい活動も考えています。この後の交流も楽しみです。

常盤小とは、常盤小学校で長年取り組んでいる「常盤ときめき隊」との畑作業を一緒に行うことにしました。本校の子ども達も畑作業はたくさん経験を積んでいる得意な作業です。常盤小の友達やときめき隊の皆さんに教えてもらいながら、「さつまいも」「なす」「ねぎ」「えだまめ」「おくら」「トマト」などなどたくさんの種類の野菜を植えました。収穫時には一緒に食べようと楽しみにしています。子ども達は、一緒に活動を進める中で、お互いの頑張りを認め合っています。

今後も楽しい活動の中で、より良い交流ができるようにしていきたいと思っております



みんなで遊ぼう!



さつまいも
大きくなあれ!

その他、特別支援教育に関わる情報提供や相談等、随時受け付けています。

お問い合わせ、ご連絡は…

教頭 平川 研 教育専門監 小笠原英紀
特別支援教育コーディネーター 山本 泉子 地域支援部(かけ橋担当) 落合 久貴子
TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681
ホームページ <http://www.noshiro-sakita-pref.ed.jp>
E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp

